

好事例 file. 6



かぶしがいしゃ まるはちてんとしょうかい

株式会社 丸八テント商会

- 所在地：愛知県名古屋市中区栄5丁目7-10
- 業種：テント・シート製造業
- 設立：1951年
- 電話番号：052-251-6731 ■従業員数：20名
- HP：http://www.08tent.co.jp/

長期インターンシップという活力

社名のとおり、テントの専門会社として66年の歴史と豊富な実績を持つ「株式会社 丸八テント商会」。同社は5年前から約40人の大学生を長期インターンシップとして迎え入れ、事業拡大の挑戦と成功を重ねています。



❁ 「テント屋さん」として、オンリーワンにこだわる

テント全般を扱う丸八テント商会は、ニーズに合わせたテントをオーダーメイドで製作する企業です。国内に限らず世界でも多くの実績がある上、「JAPAN BRAND」に認定された「西陣カーボン・西陣帆布」も同社のブランドです。

❁ 起爆剤となった長期インターンシップ

丸八テント商会の代表取締役を務める佐藤均さんは、かつて人材不足に苦労したと話します。「本当に大変な状態でした。社員は職人の集まりですから経営者的な考え方ができない。私には挑戦したい新しいアイデアはありましたが、それを担当する人がいない。私が営業をする、展示会に行って設営もするといった状況で、やりたいことが何ひとつできなかったのです」。

そんな苦しい状況を解決してくれたのが、実践型インターンシップを支援するNPO法人との出会いでした。「すぐに大学2年生の学生さんが来てくれました。それが5年ほど前のことです」。丸八テント商会はそれ以降、**半年間を基本とした長期インターン生を続々と迎え入れ、事業の拡大や海外進出を実現**、売上を150%以上も増加しています。また、インターン後に同社への就職を希望する人材が現れるようになりました。



若手社員や学生たちと和気藹々とした雰囲気を楽しそうな印象の佐藤均代表取締役。

❁ 経営者の視点を持つ若者を育成

現在、丸八テント商会で力を入れているネットビジネスや、海外事業を開拓したのもインターン生でした。銀行への金利交渉など、「**最初からとにかく連れ回して、会社経営の生々しい部分を見せています**。社を代表するプレゼンのステージに学生が立つことも多く、採用面接を任せて人を見る目を養うようにもしています。そうすれば**経営者の視点ができる**。短期のインターンシップとは違う、やりがいを感じてもらえているようです」と佐藤社長はニッコリ笑います。佐藤社長はこうした成功体験を「事業拡大を実現する 中小企業のための『長期インターン』活用戦略」としてまとめ、上梓しています。この本の制作にも、学生たちの力が注がれています。

学生が仕事に望む、生の声

取材当日は、インターン後に同社に就職した4名の社員や、インターン中の学生も集まってくれました。彼らは長期インターンについて「**成長や、貴重な経験を求めている**」と訴えます。会社として半年間という時間をかけ、志の高い学生たちとどう向き合うか。丸八テント商会は、その好事例になっています。

